



# 2024年度 個人情報取扱いにおける 事故報告集計結果

一般財団法人日本情報経済社会推進協会  
プライバシーマーク推進センター

2025.8.29

本資料は、2024年度にプライバシーマーク付与事業者の皆さまより当協会及び指定審査機関にご報告いただいた個人情報の取扱いにおける事故等の報告書に記載いただいた内容を集計・分析したものです。

- 2024年度の事故等報告件数は、前年度と比較して報告事業者数が86社減少、事故報告件数が114件増加し、大きな変動はありませんでした。（2023年度：報告事業者数1,952社、事故報告件数9,208件）
- 発生事象別では、前年度と比較して「漏えい」が742件増加、「紛失」が125件増加し、2024年度の事故全体の約85%を占め、増加傾向となっています。また、事象分類別では、「誤配達・誤交付」（3,172件：41.4%）、「誤送信」（2,250件：29.4%）の順に多く、前年度と同様の傾向が見られました。（2023年度：「誤配達・誤交付」2,703件、「誤送信」2,138件）
- 不正アクセスによる事故は、前年度と比較して約半数（670件→346件）となりましたが、前年度は同一のシステムに対して複数の付与事業者が被害を受けた事例があったためであり、それらを除けば2024年度の発生件数自体は前年度とほぼ同じ水準となっています。
- 原因別では、前年度と同様に担当者の「作業・操作ミス」「確認不足」などが上位を占めています。一方で「従業員教育不十分」「手順・ルール不明瞭、未策定」といった組織の取組みの見直しが必要なものも増加傾向となっています。
- 個人情報取扱事業者には個人情報を適切に取扱う責務があります。今一度、自社の個人情報保護マネジメントシステムの状況を確認するとともに、必要に応じて改善しましょう。

# 1. 事故報告件数

- 2024年度は、1,866社の付与事業者より9,322件の事故報告がありました。

報告事業者数（社）

1,866社

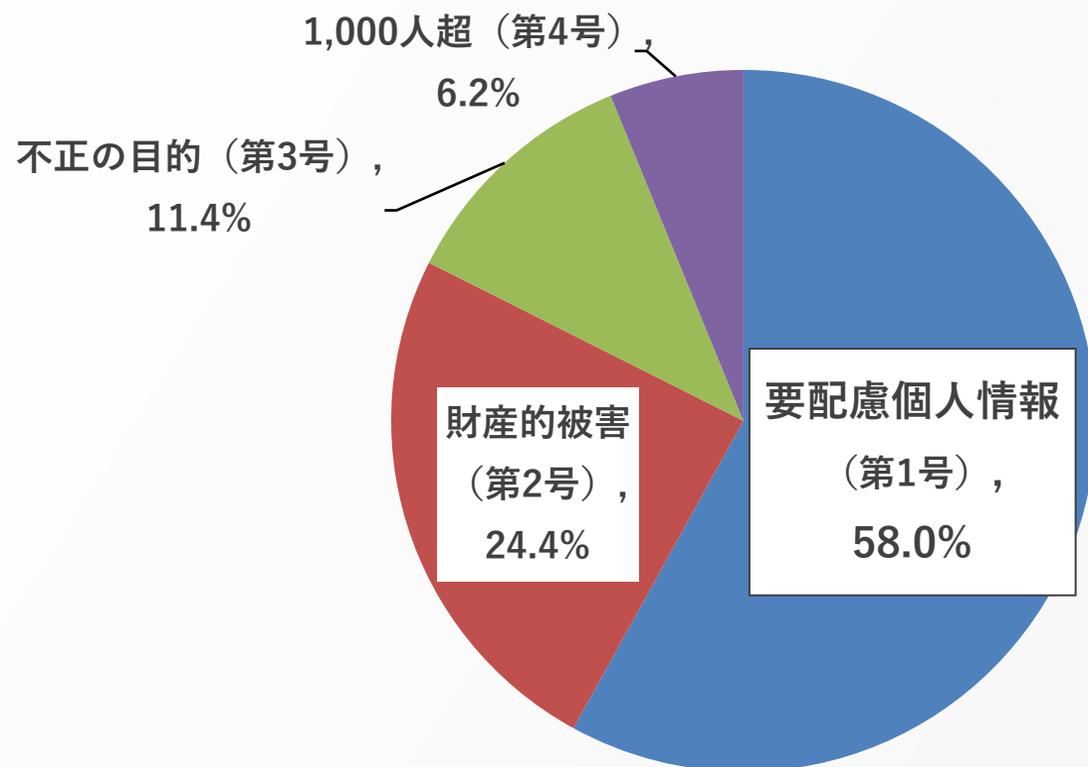
事故報告件数（件）

9,322件

（注）配達委託先が起因となり不可抗力と判断した事故の報告事業者数や報告件数を含みます。

## 2.速報要件に該当する事故報告

- 「PMK500第12条第3項 (※) に該当する」として報告いただいた件数は3,120件でした。

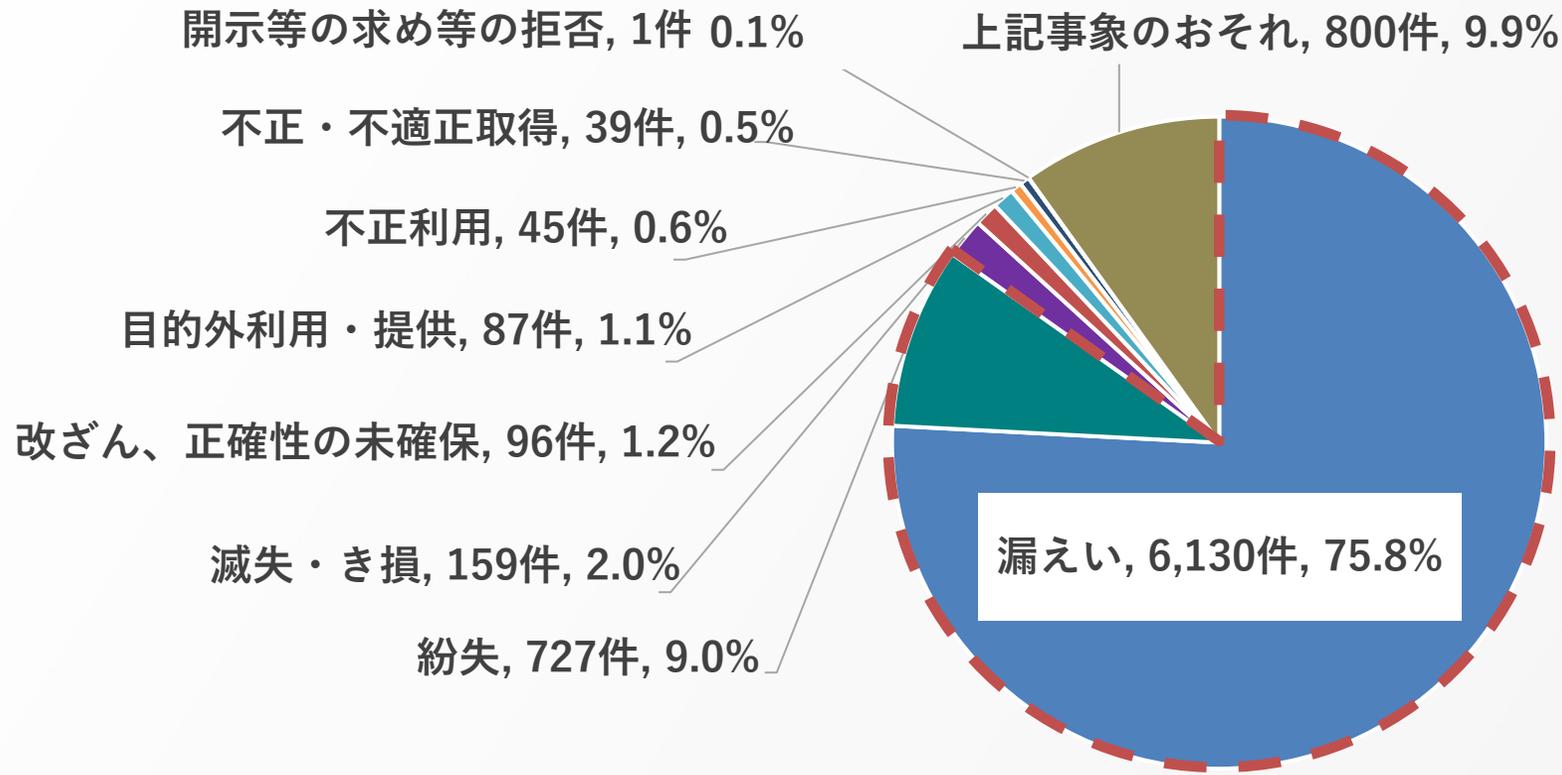


- (※) PMK500第12条第3項
- 第1号：要配慮個人情報が含まれる事故等
  - 第2号：財産的損害が生じるおそれがある事故等
  - 第3号：不正の目的をもって行われたおそれがある事故等
  - 第4号：個人データに係る本人の数が千人を超える事故等
  - 第5号：その他、付与機関がプライバシーマーク付与適格性審査基準における重大な違反があると認めた事態 (マイナンバーに関する事故等含む)

(注) 同一の事故に対して複数選択いただいた場合もそのままカウントしていますので、この円グラフの総数は3,997件になります。

### 3.発生事象別の事故報告件数

- 発生事象別では「漏えい」が6,130件（75.8%）と最も多く、次いで「紛失」が727件（9.0%）となりました。

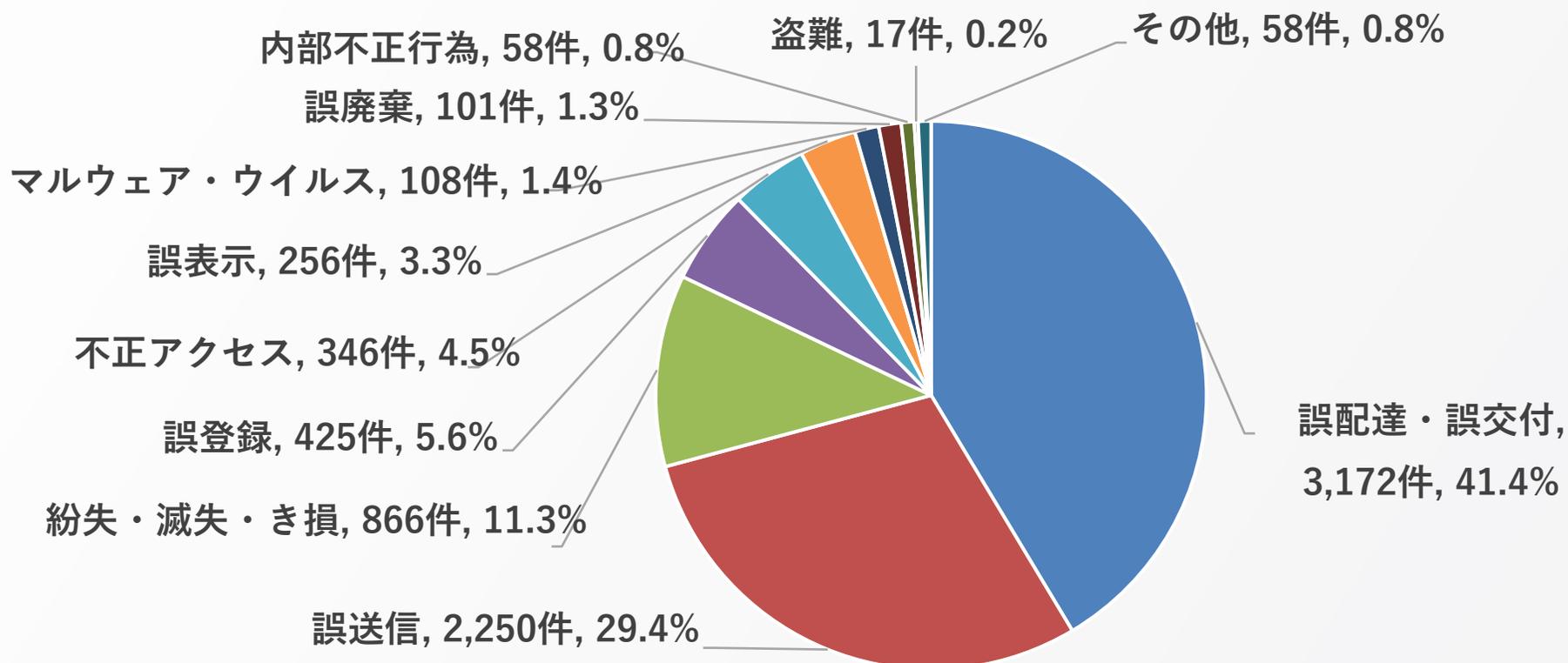


「漏えい」「紛失」  
が全体の  
約**85%**

(注) ・事故報告によって発生事象が未入力や複数選択いただく場合があるため、事故報告件数と異なる件数になっています。  
・割合は、小数点第2位を四捨五入した値をグラフ上に掲載しているため、合計値が100.0%になりません。

## 4. 事象分類別の事故報告件数

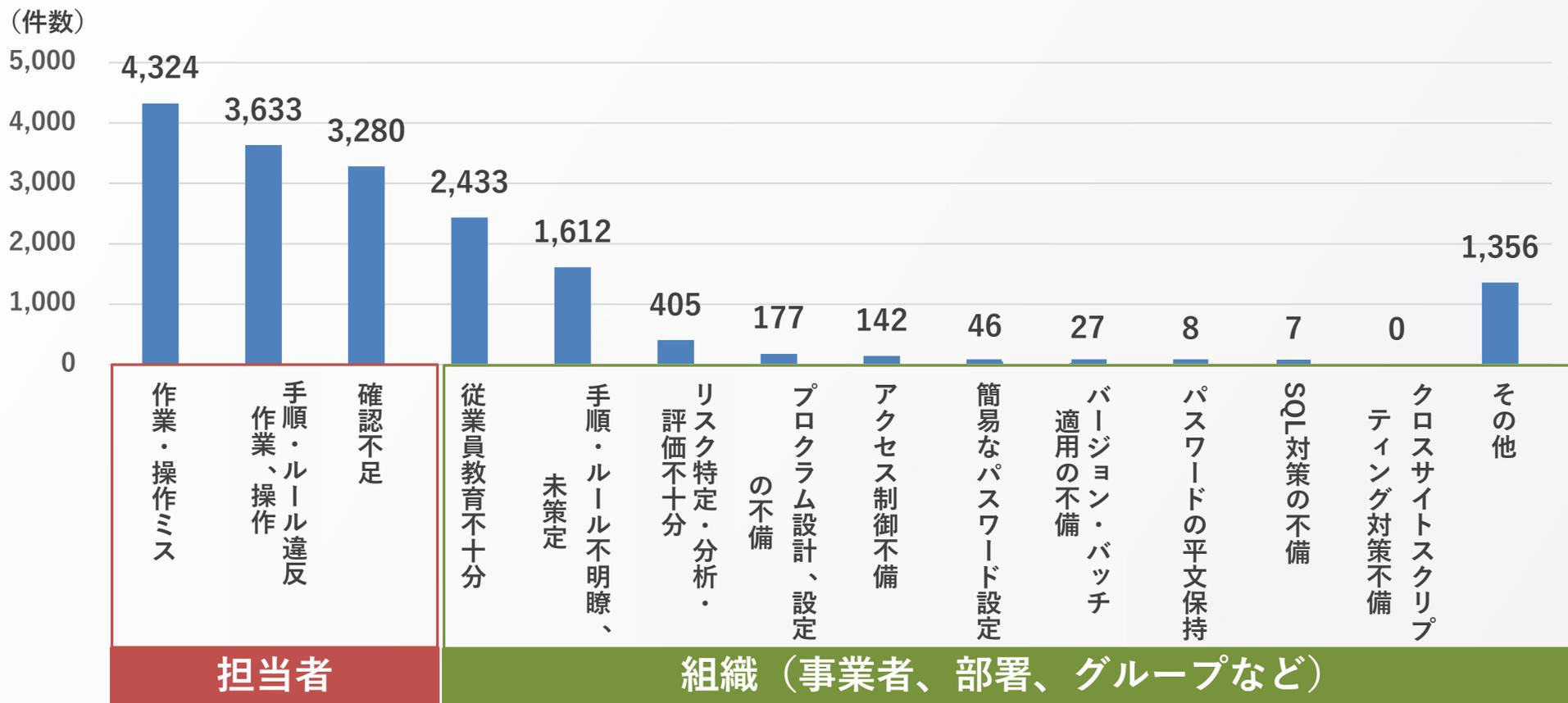
- 事象分類別では「誤配達・誤交付」が3,172件（41.4%）と最も多く、次いで「誤送信」が2,250件（29.4%）となりました。



(注) 事故報告によって発生事象が未入力や複数選択いただく場合があるため、事故報告件数と異なる件数になっています。

# 5.原因別集計

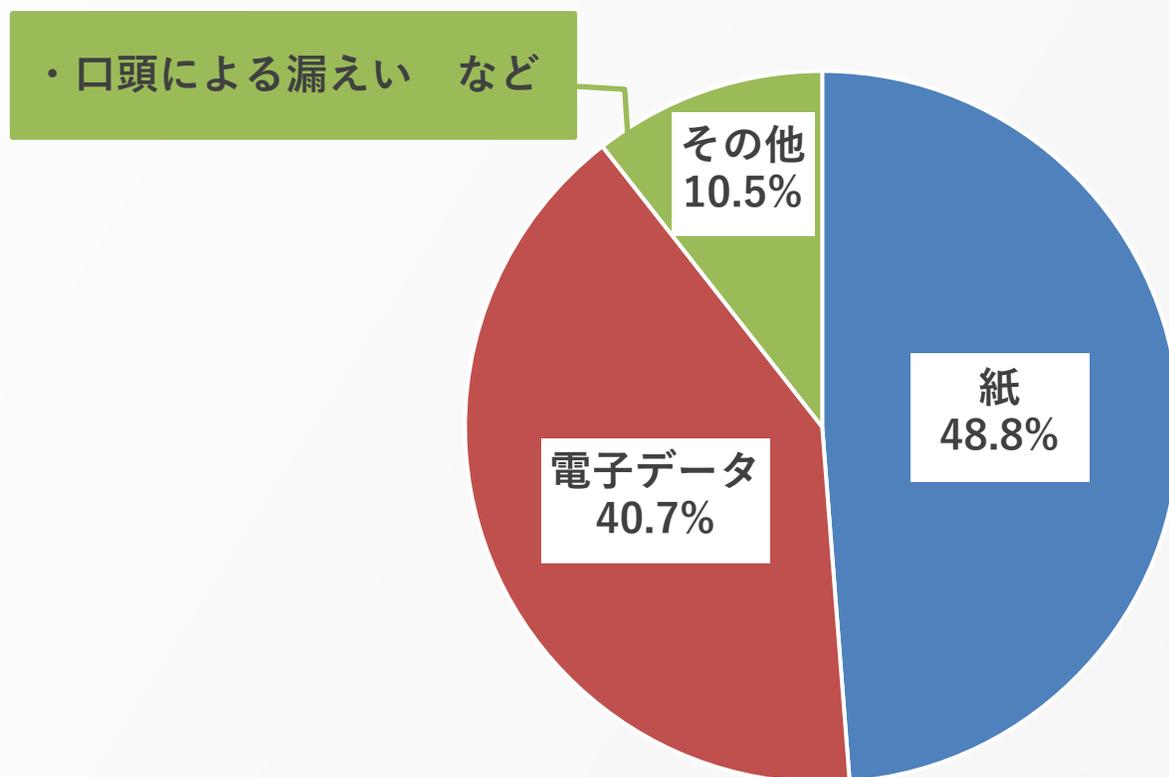
- 原因別には「作業・操作ミス」が4,324件。続いて「手順・ルール違反作業、操作」「確認不足」と担当者が適切な作業を実施しなかったことによる事故等が多くありました。



(注) 1つの発生事象に対して複数の原因が報告される場合があるため、事故報告件数と異なる件数になっています。

## 6.媒体別の事故報告割合

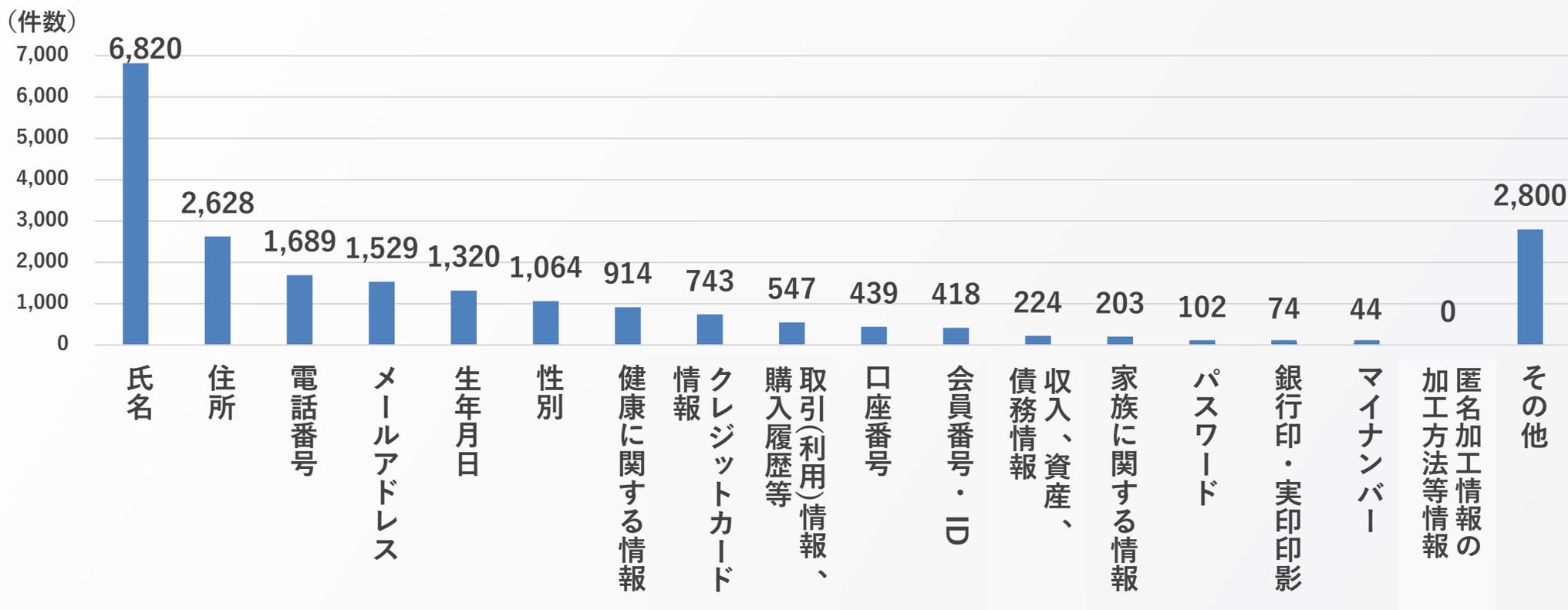
- 媒体別には、「紙」が48.8%、「電子データ」が40.7%となりました。



(注) 事故報告によって媒体が未入力や複数選択いただく場合があるため、事故報告件数と異なる件数になっています。

# 7.項目別集計

## ● 事故報告をいただいた内容を項目別に集計した件数



(注) 「クレジットカード情報」は、クレジットカード番号、有効期限、セキュリティコードの組み合わせにかかわらず、事故等の対象となったクレジットカードの件数を算出しています。

<算出例> ・2名分のクレジットカード番号が漏えいした事故等→クレジットカード情報2件

・3名分のクレジットカード番号、有効期限、セキュリティコードが漏えいした事故等→クレジットカード情報3件

プライバシーマーク制度サイトに、従業員向け個人情報保護教育にご利用いただける資料・動画を公開しています。

- お役立ち情報・ツール>お役立ちツール

社内教育用参考資料「個人情報管理の重要性」

「個人情報の取扱いに関する事故を起こさないために」

<https://privacymark.jp/guideline/wakaru/index.html>

# JIPDEC

